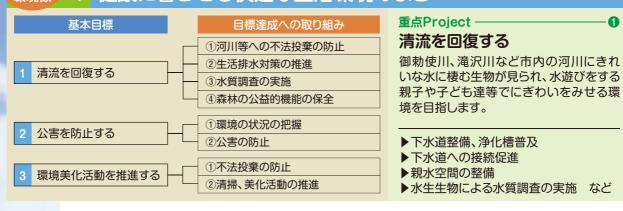
目標達成に向けた取り組み

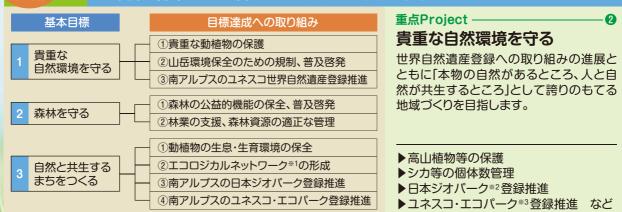
環境基本計画では、南アルプス市が将来的にめざす5つの環境像、及び、それらの包括的な達成のために必要となる「環境教育と協働のまちづくり」を「望ましい環境像」として定め、それらを実現するための取り組みを示し、中でも早期に実施した方がよいものなどは重点プロジェクトとして位置づけています。また、分野ごとに数値目標による具体的な指標を定め、取り組みの進捗状況を把握します。

望ましい環境像

1 健康に暮らせる快適な生活環境のまち



2 生物多様性が確保され、人と自然が共生するまち



望ましい 環境像

3 身近な緑や水辺に恵まれた自然と触れ合えるまち



- ※1)エコロジカル・ネットワーク:生物の生育・生息空間を連結することで、生態系の回復を図ろうとする構想・活動。 ※2)ジオパーク:重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を含む一種の自然公園。
- ※3) ユネスコ・エコパーク: 人と自然が共生する地域づくりを進める自然保護地域。ユネスコが指定する。

望ましい 環境像

4 歴史的・文化的資源を保全し、自然と調和した景観づくりに取り組むまち

基本目標

- 優れた山岳・自然景観や 1 眺望景観を守り、 まちづくりに活用する
- 2 里山·集落景観を守る、 継承する
- 3 歴史的·文化的景観を 守る、継承する

目標達成への取り組み

- ①南アルプスの風景遺産の厳正な 保全、活用
- ②優れた眺望景観の保全、活用
- ①里山景観の保全、活用
- ②特徴的な集落景観の維持、継承
- ①歴史的・文化的資源の保全、活用

重点Project -

奥ゆかしさと本物を誇る 風景づくり

歴史·文化遺産が保全·活用され、里山、集落、農地、山岳が織りなす心和む風景づくりを進めます。

- ▶景観条例等による景観づくり
- ▶眺望景観の創出・保全
- ▶文化的景観の選定 など

望ましい 環境像

循環型社会・低炭素社会づくりが進むまち

基本目標

- 循環型社会づくりを 進める
- 2 低炭素社会づくりを 進める

目標達成への取り組み

- ①廃棄物の発生抑制
- ②リユースの推進
- ③リサイクルの推進 ④廃棄物の適正処理
- ①公共施設での新エネルギーの率先導入
- ②水力、バイオマスエネルギーの利用
- ③省エネルギーの推進
- ④新エネルギー・省エネルギー等の普及拡大
- ⑤交通のグリーン化

重点Project -

新エネルギー導入、 省エネルギー推進

太陽光発電やバイオマスエネルギー*などの新エネルギーの導入と省エネルギーの一層の推進を図り、低炭素社会づくりを進めます。

6

- ▶公共施設での省エネ推進
- ▶太陽エネルギー利用促進
- ▶小水力・バイオマス利用促進
- ▶廃食用油回収事業推進 など

望ましい 環境像

6 環境教育と協働のまちづくり

基本目標

- 協働の取り組みを 推進する
- 2 環境教育・学習を進める

目標達成への取り組み

- ①協働によるまちづくりの 普及、推進
- ②連携の輪づくり
- ①学校における環境教育の推進
- ②環境情報・環境学習機会の提供

重点Project ·

市民・事業者の自主的な活動、協働の取り組みの推進

良好な環境づくりに住民やNPOが積極的に取り組める環境や体制づくりを進めます。

- ▶市民活動への支援
- ▶協働事業の推進
- ▶環境市民会議の立ち上げ など

※バイオマスエネルギー:再生可能な生物由来の有機性エネルギー。木材、生ゴミ、動物の糞尿等。





一人ひとりの具体的行動が求められています

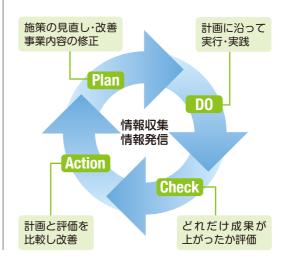
望ましい環境像	市民の行動例	事業者の行動例
健康に暮らせる快適な 生活環境のまち	●油を流さないなどの心がけ●下水道への接続、浄化槽管理●子どもへのモラル教育 など	排水の環境負荷の抑制規制基準の遵守浄化槽の管理 など
生物多様性が確保され、 人と自然が共生するまち	●自然とのふれあい ●自然や生態系への理解 ●住宅敷地の緑化 など	●自然や生態系への理解 ●敷地の緑化 など
身近な緑や水辺に恵まれた 自然と触れ合えるまち	・花壇や生垣の設置・公園の維持管理などへの参加・水や水生生物への理解 など	敷地への花木植栽敷地の緑化 など
歴史的・文化的資源を保全し、 自然と調和した景観づくりに 取り組むまち	●周囲と調和した景観づくり●歴史文化資源への配慮●祭りや行事の継承 など	●周囲と調和した景観づくり●歴史文化資源への配慮 など
循環型社会・低炭素社会 づくりが進むまち	●リユース・リサイクルなどの実施●省エネルギーの徹底●自動車の使用抑制 など	オフィスでのリサイクルの実施省エネルギーの徹底新エネルギー機器の導入 など
環境教育と協働の まちづくり	●自然とのふれあいの機会づくり●環境問題に関する学習 など	■環境に関する情報の収集●職場研修の実施 など



この計画を着実に進め、実効性あるものにしていくために、市民、事業者、行政等の各主体がそれぞれの役割を果たし、連携・協働していくことが重要です。そのための体制づくりを進めます。



計画の進行管理にあたっては、定期的に点検・評価・公表し、環境問題を巡る状況や社会的動向などを加味しながら見直しを行い、施策の方向性の調整や新たな課題等に対応していきます。



◎発 行/南アルプス市

〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原376 TEL055-282-1111(代) FAX055-282-1112(代) URL http://www.city.minami-alps.yamanashi.jp/

◎発行年月/平成22年11月

◎編 集/総合政策部地球温暖化対策室

